

ドアクローザ取扱説明書

M600シリーズ
M800-HSシリーズ

お
願
い

1. 取付をされる業者の皆さまへ
本書は必ず御施主様または御入居者様へお渡しください。
2. 御施主様へ
当社製品をお買い上げいただきありがとうございました。
製品を正しくご使用いただくために、この「ドアクローザ取扱説明書」をよくお読みください。
いつでもお読みになれるように大切に保管してください。

1. ドアクローザの機能説明とお願い

- 1) この製品は、ドアを自動的に閉じるためのもので、油圧によりゆっくり閉じる構造になっています。季節の温度変化等により、ドアの閉じる速度が変わることがあり、極端に速度が速くなると怪我をすることがあります。
ドアの閉じる速度は、調整弁によりコントロールすることができますので、裏面に記載した方法で調整してください。
- 2) 本体から油が漏れたり、部品が破損した場合は速やかに施工業者または弊社に修理、交換依頼をしてください。放置しておくと、閉扉スピードのコントロールが効かなくなり事故につながるおそれがあります。
- 3) ドアクローザは分解、改造しないでください。中の部分が飛び出して思わぬ怪我をしたり、正しく組み立て直す事が出来なくなります。

2. お手入れ方法

- 1) 本体及びアームなどの取付ねじにゆるみが生じていないか時々点検してください。ゆるんでいた場合はねじを締め直してください。
- 2) 腐食予防のために本体及びアームは時々掃除をしてください。また、結露が生じた場合は乾いた布で拭いてください。

3. 異常を感じられた際の対処方法

(調整が難しい場合は、施工業者または弊社に問合せをしてください。)

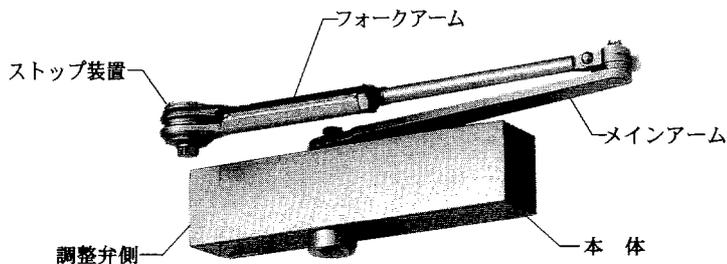
(現象)	(考えられる原因)	(点検箇所)	(対処方法)
ドアの閉じる速度が徐々に速く又は遅くなった	季節の温度変化など	速度調整弁	速度調整方法を参照願います
ドアの閉じる速度が急に速くなった	油漏れ	ドアクローザ本体	施工業者または弊社に修理依頼願います
ドアの閉じる速度が急に遅くなった	油の流れが詰まっている	速度調整弁	速度調整方法を参照願います
閉じる際「バタン」と大きな音がするようになった	ネジの緩み	取付ネジ	ネジを締め付けてください
	油漏れ	ドアクローザ本体	施工業者または弊社に修理依頼願います
	ラッチング機能が強すぎる	ラッチング調整弁	ラッチング調整弁の調整方法を参照願います
ドアが所定の開放位置で止まらなくなった(ストップ付)	ストップネジの緩み	ストップ装置	ストップ角度調整方法を参照願います
ドアがスムーズに閉まらなくなったり異音がするようになった	ネジの緩み	取付ネジ	ネジを締め付けてください
	1、2速のバランスが悪い	速度調整弁	速度調整方法を参照願います

美和ロック株式会社

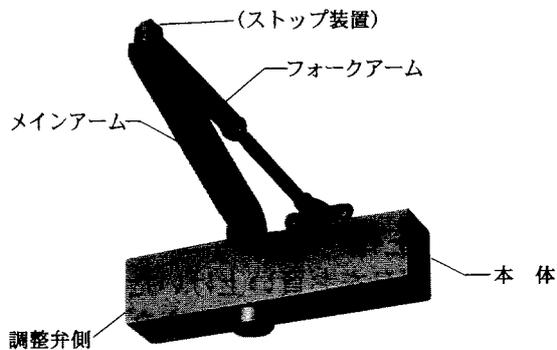
本社：東京：東京都港区芝3丁目1番12号 〒105-0014 ☎03(3452)5551 (代)
支社：金沢：金沢市東力4丁目2000 〒921-8016 ☎076(292)0007 (代)
名古屋：名古屋市中千種区千種3丁目37番13号 〒464-0858 ☎052(731)0555 (代)
大阪：大阪府城東区東中浜5丁目7番35号 〒536-0023 ☎06(6962)5551 (代)
九州：福岡市中央区大手門2丁目4番14号 〒810-0074 ☎092(741)5551 (代)

営業所：札幌：札幌市中央区北5条西19丁目26番24号 〒060-0005 ☎011(621)5155 (代)
仙台：仙台市青葉区一番町1丁目14番23号 〒980-0811 ☎022(224)5551 (代)
横浜：横浜市保土ヶ谷区上星川町330番地4 〒240-0042 ☎045(381)5552 (代)
広島：広島市西区小内町2丁目1番33号 〒733-0025 ☎082(295)5551 (代)
高松：高松市今里町2丁目10-20 〒760-0078 ☎0878(62)5551 (代)
沖縄：那覇市泊3丁目1番23号 〒900-0012 ☎098(867)5551 (代)

■ 外 観



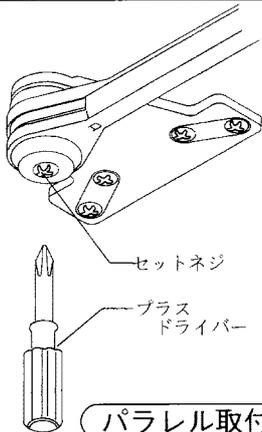
M602P型・M802P-HS型



M602型・M802-HS型

■ ストップ角度調整方法

ご用意して頂く工具: プラスドライバー、スパナ(呼び8mm)又は長さ20cm程度のモンキーレンチ等



パラレル取付

1. 扉をストップさせたい位置まで開いて、セットネジ又は六角ボルトをプラスドライバー、スパナ等で締め直してください。この時、ストップ装置の噛み合いを完全にするために扉をその位置で軽く振りながらセットネジ又は六角ボルトを強く締めてください。

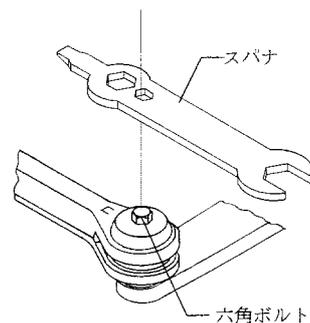
※ 調整できない場合は、施工業者又は弊社に問合せください。

2. 再度、ストップ角度を変える時は、ストップ位置まで扉を開いてからセットネジ又は六角ボルトを緩めて1. の手順で行ってください。

※ ストップ角度は8～9度間隔で設定出来ます。



注 セットネジ、六角ボルトは強く締め付けてください。緩いと部品同志の噛み合いを滑らせてしまい、ストップ不良となります。



標準取付

■ 速度調整の方法

ご用意して頂く工具: プラス及びマイナスドライバー

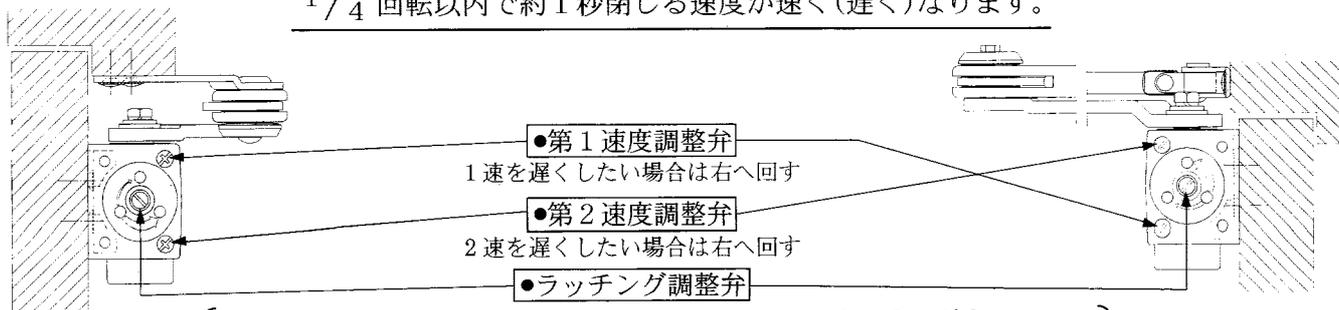
■ 速度調整方法 M601(P)～M606(P)型・M801(P)-HS～M803(P)-HS型共通

ドアが閉まったままでは、ドライバー操作できない場合がありますので、この時はドアは開けた状態で調整してください。

調整弁は3つあります。1速弁と2速弁で全体の閉じる速度を調整します。下図のように、調整弁を左に回せば閉扉スピードは速く、逆に右に回せば遅くなります。

速くなる (⊕) 遅くなる

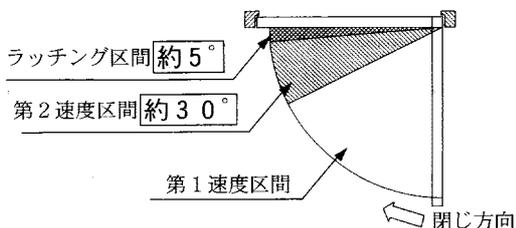
1/4 回転以内で約1秒閉じる速度が速く(遅く)なります。



扉が閉じる寸前の「力」を強くしたい場合は、左に回しねじ込んでいくとラッチング開始角度が大きくなり強く閉まります。閉じる「力」を弱くしたい場合は右へ回すとラッチング開始角度が約1°変化します。(調整範囲最大4°まで)

ラッチング力

つよくなる (⊖) よわくなる



注 調整弁は必要以上に回したりしないでください。緩めすぎると調整弁がはずれ油もれを起こし正常に機能しなくなります。電動ドライバーは、故障の原因となるため、使用しないで下さい。

※ M601(P)・M801(P)-HS型には、ラッチング力調整弁はありません。